

公益社団法人 日本経営工学会  
第31期第12回理事会議事録

日時：平成25年5月17日（金）、18:00～20:00

場所：早稲田大学理工学術院62号館W棟1階中会議室

出席者：(理事) 大成尚、河野宏和、荒井良尚、石井和克、開沼泰隆、葛山康典、後藤正幸、  
斎藤文、高橋勝彦、中島健一、中出康一（監事）松川弘明

欠席者：(理事) 水山元、吉本一穂（監事）玉木欽也

#### 議決事項

1. 第11回議事録の件  
庶務担当理事より、(資料:12-1)に基づき第31期第11回理事会議事録（案）が提示され、議事録として全会一意で承認された。
2. 入会承認の件  
会員担当理事より、(資料:12-2-2)に基づき、正会員19名、学生会員5名の入会申請が報告され、全会一致で承認された。  
あわせて、(資料:12-2-1)に基づき、平成24年度会員異動報告がなされた。正会員は85名の減少、学生会員は37名の減少であった。続いて、平成25年5月度までの会員異動報告された。正会員37名の入会、正会員から名誉会員への1名の異動、学生会員から正会員への9名の異動、正会員12名の退会、学生会員29名の入会、学生会員17名の退会が報告された。

#### 3. 平成24年度事業報告の件

庶務担当理事より、(総会資料)に基づき、平成24年度事業報告案が提案される予定であったが、資料不備により、事務局への確認のため、次項が先に審議された。第4号議題の後、報告が再開され、(総会資料)の報告事項第1事項ならびに第2事項が欠落し、審議事項に記載されていることが報告された。本来ならば、報告事項に記載され、報告の後に、審議事項には記載せず、議決のみの取り扱いとなる。(総会資料)は、すでに製本されているため、明日までに再印刷することは不可能のため、明日までにページ番号を付した訂正用目次を別紙にて準備することを条件に、承認された。

#### 4. 2012年度決算案の件

財務担当理事より、(総会資料)ならびに(当日配布資料)に基づき、2012年度の決算案が提案された。経営システマ誌の減額や支部の経費削減により、費用が減少し、正味財産が増加し、期末残高が約180万円となったことが報告され、公益社団法人としての報告義務として財産が増えた理由（次期事業の準備金として積み立て）を付して報告することが示され、監事から承認されたことが報告された。(当日配布資料)の平成24年度決算対予算一覧の一部記載不備が指摘され、明日の総会までに訂正することを条件に、決算案は全会一致で承認された。

#### 5. 第32期役員選任の件

庶務担当理事より、(資料:12-3)に基づき、第32期役員の選任結果が報告され、全会一意で承認された。

6. その他  
なし

#### 協議事項

1. 経理規則改正について  
財務担当理事より、(資料:12-4)に基づき、経理規則の改正が提案された。第7条の特定費用準備金の規定ならびに第21条の特定費用準備金の計算書作成に関する規定が主な変更点である。全会一致で承認された。

2. 研究部門・支部経理細則改正について  
財務担当理事より、(資料:12-5)に基づき、研究部門・支部経理細則の改正が提案された。別表1および別表2が新たに設けられた点が主な変更点である。全会一致で承認された。

3. 控除対象財産について  
財務担当理事より、(資料:12-6)に基づき、控除対象財産について報告がなされ、確認がなされた。

4. 公益目的保有財産取扱細則制定について  
財務担当理事より、(資料:12-7)に基づき、公益目的保有財産取扱細則が提案され、承認された。

5. 特定費用準備金取扱細則制定について  
財務担当理事より、(資料:12-8)に基づき、特定費用準備金取扱細則が提案され、承認された。

6. 特定費用準備金個別フォーマットについて  
財務担当理事より、(資料:12-9)に基づき、特定費用準備資金の個別フォーマットを作成する必要性が提案された。次期理事会に引き継ぐ事項として確認がなされた。

7. 特定資産60周年記念事業取扱細則について  
財務担当理事より、(資料:12-10)に基づき、特定資産60周年記念事業取扱細則を定める必要性が提案され、次期理事会に引き継ぐ事項として確認がなされた。CIE40から寄付された資金を2013年秋発行予定の「ものづくり事典」編集に活用する予定となっているが、当該事典が学会名で出版される場合、編集者が無権代理となっている危険性があるため、早急に細則を定める必要性が説かれた。次期担当理事に引き継ぎ、早急なる対応を要請することとなった。

#### 8. 第32期支部長の候補者一覧について

庶務担当理事より、(資料:12-11)に基づき、第32期支部長の候補者が報告された。関西支部の事務局長候補者は皆川健多郎氏で、同氏は次期理事候補者であるため、兼務の問題が指摘されたが、支部長が支部委員会へ出席すれば問題なしと判断された。支部運営細則第12条に則り、次期理事長が任命することになるため、次期理事会に申し送ることとなった。

9. その他  
なし

#### 報告事項

1. 会員担当理事より、(資料:12-2)に基づき、退会について報告がなされた。
2. 会員担当理事より、(資料:12-12)に基づき、会員数の推移が報告された。
3. 国際渉外担当理事より、(資料:12-13)に基づき、協賛行事について報告がなされた。
4. 論文誌編集担当理事より、(資料:12-14)に基づき、掲載料・別刷代請求一覧の報告がなされた。
5. 国際渉外担当理事より、(資料:12-15)に基づき、業務進捗報告がなされた。
6. その他なし

※次回第32期第1回理事会は、平成25年7月13日（土）15:00～、慶應義塾大学大学院経営管理研究科 Keio Business School（詳細は未定）にて開催する。

議 長 大成 尚 印

議事録署名人 松川 弘明 印